

教育目標 「希望に燃えて 伸びゆかん」
心やさしく、人を大切にする子 自分の考えをもち、共に学び合う子
自分を表現し、相手を大切にする子 ふるさとを愛し、誇りに思う子

〒625-0133 舞鶴市字平 1583 番地
TEL (0773)-68-0002
FAX (0773)-68-0007
HP <https://oura-maizuru.edumap.jp/>

受賞 社会に開かれた教育実践奨励賞

～大浦未来学みんなの参観日 2024～

明日から、旧暦で「如月」(きさらぎ)と言われる2月となります。「衣更着」とも書くことがあるように、寒いので着るものをさらに増やすという意味があります。今年は2月3日が暦の上では春になるという立春ですが、まだまだ寒さが厳しい日が続きそうです。

去る1月18日(土)、「大浦未来学みんなの参観日 2024～未来へつながろう!大浦のええところ～」を舞鶴赤れんがパーク5号棟で開催しましたところ、多くの方々に御来場いただきました。第1部のステージ発表で



は高学年が司会を担当し、各学年がブース発表の見どころを紹介しました。第2部のブース発表では、各学年が取り組んできたことや探究してきたことを展示コーナーや体験コーナーを通して紹介しました。

大浦未来学は学校内の学びだけでなく、多くの地域の方々や大学等の専門機関の方々と協働して学びを進めてきました。この度、その教育実践が評価され、「令和6年度 文部科学大臣優秀教職員表彰 社会に開かれた教育実践奨励賞」を受賞しました。「社会に開かれた教育」とは、学校が社会や地域とつながり、よりよい社会を創るという目標を共有し、豊かな学びを協働し実現していくことです。子どもたちは大浦の未来を考え、いつまでも美しく自然豊かな地域であってほしいという願いを持って地域の人々とつながって行動しています。これまで、日々の学習を支えていただいた保護者や地域の皆様、大学等の専門機関の皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

東京での表彰式から帰った次の日の朝、児童昇降口に立っていると登校してきた子どもたちが口々に「校長先生、賞状はもらえましたか。」と尋ねてきました。「もらえましたよ。」と報告すると素直に喜んだり、「やった!」とガッツポーズをしたりする子がいました。子どもたち自身も大浦未来学をがんばってきたという自覚があるからこそ、こうして喜べるのだと思います。

これからも皆様と大浦の未来について考え、社会に開かれた教育活動をより一層進めていきたいと思っています。今後とも御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

これからも大浦のみりよくを伝えることと、自分たちのしている竹の利用をこれからも広めて、竹での被害がなくなってほしいなと思いました。たくさんの方が来てくれたことと大浦のみりよくを知ってくれたことがわかってただけでうれしかったです。(児童の感想より抜粋)

校長 鎌野 高信 教職員一同

○本校教育活動の広報発信の一つとして、学校ホームページを随時更新いたします。
右記のQRコードからも開くことができます。ぜひ御覧ください。

